

※ センターの各研究会が企画・運営いたします

報告内容は一部仮題です

I. 地方教育行政研究会

〈テーマ〉「足下から教育をどのようにすすめるか? ——市町村、府、国のあり方を考える——」

[基調報告]「地方分権と教育——市町村、府、国の役割——」 (市川 哲:事務局)

[報告] ①「大阪・橋下府政下の教育と学校 ——知事・教育委員会・学校、知事・市町村の関係——」
(加藤秀雄:大教組副委員長)

②「京都府の教育行政の検討」(報告者未定)

③「京都府南部地域における行政の特徴 ——教育行政も視野に入れて」(報告者未定)

II. 生活指導研究会

〈テーマ〉「連帯と共同の関係をつくる生活指導の探求」

[基調報告]「日本社会の窮状と生活指導実践の課題」 (築山 崇:府立大学)

[報告] ①「『荒れ』の現象をこえて子どもとつながる」 (京都市内小学校)

②「自治の力、集団の力を育てる生活指導実践」 (府北部中学校)

③「高等学校の生徒指導の現状から考える」 (大釜智光:府立田辺高校)

III. 学力・教育課程研究会

〈テーマ〉「学習指導要領の改訂と授業実践」

[基調報告]「改訂学習指導要領と教科教育(学力形成)」 (鋒山泰弘:追手門学院大学)

[報告] ①「小学校算数におけるわかる教育課程づくり」 (和気政司:綴喜・田辺東小学校)

②「楽しい英語授業の創造——小中連携にもふれて——」 (畔柳晋介:福知山・南陵中学校)

③「苦勞から喜びの社会科授業」 (谷口公洋:府立木津高校)

IV. 発達問題研究会

〈テーマ〉「子どもたちのバッファゾーン(緩衝地帯)」

[報告] ①「高校生春期討論集会から学ぶこと」 (久田晴生:府立朱雀高校定時制)

②「自然って、楽しいなあ!」 (岡敏明:乙訓・第5向陽小学校)

③「木津川流域などに生きる植物探索研究」 (山村武正:山城里山の会)[予定]

V. 子どもの発達と地域研究会

〈テーマ〉「子どもにとってはすべてが育ちの場 PARTⅢ ～地域の教育力～」

報告などは企画中

VI. 家庭教育・民主カウンセリング研究会

〈テーマ〉「生き生きとした温かい人間関係をつくるために」

夏に続いて民主カウンセリングエンカウンターグループの中で、体験的に学び合います

VII. 高校問題研究会

〈テーマ〉「高校生にどうやって学力をつけるか PART I ——中高一貫校のとりくみを中心に——」

[報告] ①「基礎学力をつけるとりくみ」 (府立朱雀高校)

②「中高一貫校のとりくみ」 (府立洛北高校・市立西京高校)

③「私立中高一貫校からの報告」 [要請中]

④「高校での基礎学力について」 (大学生)

VIII. 教科教育研究会・国語教育部会

〈テーマ〉「国語教育の危機、その変質と私たちの実践」

[報告] ①「指導要領国語科・国語解説を検討する」

(得丸浩一:市立梅津北小学校)

②「PISA型学力・PISA型国語力とは」(浅尾紘也:事務局)

③「小学校の現状と国語教科書」(西條昭男:京都綴り方の会)



※最終要項は後日、再発行します